

「未来の教室」とEdTech研究会  
委員名簿

- ◎森田 朗 津田塾大学総合政策学部教授/東京大学 名誉教授
- 佐藤 昌宏 デジタルハリウッド大学大学院 教授
- 井上 浄 株式会社リバネス 取締役副社長 CTO  
慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任准教授
- 北野 幸子 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授
- 木村 健太 広尾学園中学校・高等学校 医進・サイエンスコース統括長
- 工藤 勇一 千代田区立麴町中学校 校長
- 熊平 美香 昭和女子大学ダイバーシティ推進機構  
キャリアカレッジ学院長
- 戸ヶ崎 勤 戸田市教育委員会 教育長
- 中島さち子 ジャズピアニスト  
(株) steAm 代表取締役  
東京大学大学院数理科学研究科 特任研究員
- 樋口 美雄 慶應義塾大学商学部 教授
- 水谷 智之 (一財) 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事
- 宮島 香澄 日本テレビ報道局経済部 解説委員

◎：座長、○：座長代理  
(座長、座長代理以下五十音順、敬称略)

## <オブザーバー>

駒井 永子 日本経済団体連合会 教育・CSR本部 上席主幹

小木曾 稔 新経済連盟 事務局 政策統括

里見 昭彦 内閣府 子ども・子育て本部  
参事官補佐（認定こども園担当）

田村 卓也 総務省 情報流通行政局  
情報流通振興課情報活用支援室長

梅村 研 文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課長

外山 洋一 厚生労働省 人材開発統括官付  
人材開発政策担当参事官室 調査官

## <ゲストスピーカー>



竹村 詠美

FutureEdu Tokyo 共同創設者

Most Likely to Succeed 日本アンバサダー

1990年代前半から経営コンサルタントとして、日米でマルチメディアコンテンツの企画や、テクノロジーインフラ戦略に携わる。1999年より、エキサイト、アマゾン、ディズニーといったグローバルブランドの経営メンバーとして、消費者向けのサービスの事業企画や立ち上げ、マーケティング、カスタマーサポートなど幅広い業務に携わる。2011年にアマゾン時代の同僚と立ち上げた「Peatix.com」は現在27カ国、300万人以上のユーザーに利用されている。現在は教育、テクノロジーとソーシャルインパクトをテーマに、次世代育成のため幅広く活動中。2016年6月から、ボトムアップで未来の学びについて話し合う場の必要性を感じ、AI時代の教育について考えるドキュメンタリー映画、「Most Likely to Succeed」を日本初で上映。現在まで25回の上映会とディスカッションに関わり、600名以上の参加者の未来の教育に関して対話の場作りを支援。現在は同作品の日本アンバサダーとして、上映会希望者の支援も行っている。現在 Mistletoe 株式会社 フェロー、Peatix.com 相談役、総務省情報通信審議会、IoT新時代の未来づくり検討委員会、大阪市イノベーション促進評議会委員なども務める。小学生二児の母。



後藤 健夫 教育ジャーナリスト

大学卒業後、学校法人河合塾に就職。教務・企画・教育情報等を担当。独立後は、大学コンサルタントとして、有名大学などのAO入試の開発、入試分析・設計、情報センター設立等に関与、塾・高校の進学アドバイザーも。その後、早稲田大学法科大学院設立に入試設計・募集担当として参加。元・東京工科大学広報課長・入試課長。

現在、Pearson Japan K.K 高等教育部門などの顧問。

岡山大学『教育の実質化断行と基盤体制構築による「学びの構造化」の実現』事業外部評価委員。高校や大学、地方自治体での講演、ゲストスピーカー多数。『セオリー・オブ・ナレッジ—世界が認めた「知の理論」』（ピアソンジャパン）を企画・構成・編集。